

2008年4月3日
株式会社ビデオリサーチ
ニフティ株式会社

ビデオリサーチとニフティ、「ブログサイトに関する共同研究調査」を実施

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京、社長:木村武彦)とニフティ株式会社(本社:東京、社長:和田一也)の組織内研究所であるニフティ研究所は、「インターネット上に広がるCGM(Consumer Generated Media)であるブログの分析分野においての共同研究を2007年10月より進めてまいりました。このたびブログサイトに関する研究調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

現在、両社が共同研究の対象としているブログサイトは、60~70万の記事が日々増え続けており、累計で約4億7,000万記事に達している状況です(アクセラテクノロジー株式会社調べ:2008年3月時点)。また、ブログサイトへの1週間の接触者数はホームユースペースで推定1,300万人程度となっています(株式会社ビデオリサーチインタラクティブ調べ:2007年10月時点)。

今回の研究調査は、「日々増加傾向にあるブログサイトが生活者にとって一体どのようなものとして受け入れられているのか」を明らかにし、ブログサイトに接触することによるさまざまな影響などを確認することで、ブログの価値をあらためて整理することを目的として実施しました。

今回の研究調査により、ブログサイトはインターネットユーザーに利用・活用されるとともに、接触者に対して「親近感」や「信頼感」を醸成していることが分かりました。また、影響力のあるブログサイトを「読む」「分析する」という行為は、商品・サービスにとって影響力のある重要な顧客の意見に耳を傾けることと同じ効果が得られるものと期待できる結果を得ました。

両社は、今後もブログ分析分野における有効な情報提供によるビジネス展開を目指し、共同研究を続けてまいります。

詳細な調査内容については、別掲載のPDFファイル【結果資料編】をご参照ください。

<調査概要>

調査手法	インターネット調査
調査対象者	インターネットモニターの全国15~49歳の男女を、次の条件にてスクリーニング。 ブロガー:週に1回以上ブログサイトの記事を更新している層530サンプル。 ノンブロガー:ブログサイトを保有せず週に1回以上ブログサイトに接触している層530サンプル。
調査内容	有効サンプル計1,060サンプル ブロガーおよびノンブロガーのプロフィールとブログサイトの利用状況など
調査主体	株式会社ビデオリサーチ、ニフティ株式会社
調査実施機関	株式会社ビデオリサーチ
調査実施時期	2007年12月

<調査結果より>

～調査対象者の約9割が商品情報を含むブログに接触しブログを情報源として活用
記事化された商品情報から「信頼感」「親しみ感」を醸成し話題を喚起～

1. ブログサイトは、娯楽や新しい情報を得るために読まれている。他のメディアに比べ、ブログによる情報はその商品・サービスへの「親しみ」や「信頼感」の醸成、「話題の喚起」といった効果を特徴的にもたらす。

・本調査対象者の90%程度は商品情報を含むブログ記事に接触しており、その内の大半はブログを情報源として活用し、ブログ内に書かれている内容に対して65%程度の層が信頼している。

(結果資料 P2～P6 「1. ブログ接触による情報源効果について」参照)

2. 影響力のあるブロガーは、オピニオンリーダー的気質があり、コミュニケーション能力に優れる。情報発信は利他的態度でのぞむ傾向がみられ、商品・サービスに関する情報をよく発信する。

・本調査では、主にアクセス数の多いブロガーを「読者に対して影響力がある」と見なして分析した。影響力のあるブロガーは記事を書く際に“読み手”を強く意識して記事の更新を行っている。特に、「記事の読みやすさ」や「価値のある情報提供をしようとするスタンス」「人の役に立ちたいという意識」などの事柄を強く意識して記事を更新していることがうかがえる結果となっている。

(結果資料 P7～P10 「2. ブロガーと影響力のあるブロガーの特徴について」参照)

3. 偏見のない情報発信と読み手を意識したコミュニケーション力が影響力を支える。

・アクセス数に関わらず、影響力のあると思われるブロガーは、商品やサービスに関する記事を更新する際に、自分の体験を踏まえると同時に、他者が発信する情報も収集・処理することで、偏りのない記事にすることを心がけていることが推察できる結果となっている。

(結果資料 P7～P10 「2. ブロガーと影響力のあるブロガーの特徴について」参照)

「ブログサイトに関する共同研究調査」結果資料は、別掲載のPDFファイル【結果資料編】をご参照ください。

以上

<本件に関するプレスからのお問い合わせ先>

株式会社ビデオリサーチ 広報部

TEL:03-5860-1723 FAX:03-3556-8914 E-mail:info@videor.co.jp

製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。